

峰山学園保幼小中一貫教育だより

【 令和6年5月号 】

令和6年度峰山学園の取組がスタート！！

保幼小中一貫教育の取組が始まって10年が経過し、令和6年度はさらに次の10年を見据えて新たな学園の「教育目標」、「目指す子ども像」を設定しました。10年を一区切りとし、成果と課題を踏まえ“子どもたちにどんな力を付けていかなければならないか”を峰山学園の教職員で考え合い設定しました。

これからの社会は、どのような職業や人生を選択するかに関わらず、変化を前向きに受け止め、自分たちの社会や人生、生活を人間ならではの感性を働かせてより豊かなものにする力や、新しい未来の姿を想像したり実現したりする力がなどが必要となります。これらの力を育てていくために新たな一歩となる峰山学園の取組が始まりました。新しい峰山学園の第一歩に向けて、各園、小、中学校の教育活動を教職員が一丸となって進めていきます。

峰山学園教育目標

◎ ふるさとを愛し、多様な人とつながりながら学び、探究し続ける子どもの育成

峰山学園目指す子ども像

- (1) 主体的に学び続ける子ども
- (2) 人を思いやり仲間と共に高め合える子ども
- (3) 粘り強く挑戦し続ける子ども



峰山小学校



全校児童:95名 1年生:12名

いさなご小学校



全校児童:227名 1年生:33名

しんざん小学校



全校児童:198名 1年生:33名

長岡小学校



全校児童:48名 1年生:6名

峰山中学校



全校生徒:261名 1年生:89名

峰山こども園



全園児:217名 5歳児:45名

ゆうかり子ども園



全園児:157名 5歳児:34名

峰山学園の園小中学校では入園・入学式を終え、気持ちも新たに子どもたちは新しい環境の中で頑張りをを見せてくれています。全てのことが真新しく新鮮な感覚で物事を受け止め、培ってきた力を発揮しながら日々を過ごしています。

今の気持ちを大切に、果敢に物事に挑み、力を付けていってくれるものと期待しています。



「峰山学園年度初研修会」を行いました



5月2日(木)の午後に峰山学園の園小中学校の教職員が一堂に会し「年度初研修会」を行いました。施設分離型の保幼小中一貫教育を峰山学園として進めていくにあたり、令和6年度の峰山学園の経営方針を確認したり、担任会や専門部会の活動方針や計画を立てたりしました。今年度の異動で峰山学園に新しく赴任された先生方の紹介もありました。

峰山学園は学校の規模にも違いがあり、各校の特徴を活かした教育活動を展開していますが、目指すところは一緒、登頂ルートに違いはあれども、こども園、小学校、中学校の教職員が子ども達に培いたい力、目指していくことを共通確認する場となりました。



全体会



各校転任者紹介



各部会



担任会

～藤原学園長 開会挨拶(抜粋)～

峰山学園では平成26年度から分離型小中一貫教育が他町に先駆け先行導入され「峰山学園」が誕生。その後こども園を加えた保幼小中一貫教育校として早10年が経過しました。この10年間の成果を踏まえ、11年目にあたる今年度から新たな教育目標を設定しました。京都府北部地域の人口減少は危機的な状況であり、教育の場においても総力をあげて取り組むことが急務と言えます。学校運営協議会や地域学校協働本部の設置意義を学園の全教職員が十分に理解した上で、活発に協働することにより、「単なる連携」や「地域への一方的な協力依頼」ではなく、真の「地域の中の学校」を実現していくことが求められていると思います。

改定された生徒指導提要に掲げられた「発達支持的生徒指導」を具体的に展開し、教師が全てルールを敷いて牽引するだけでなく、教師は児童生徒が自ら課題を見つけ、解決方法を模索し、答えのない問いに多面的に挑戦していく力を伸ばすための『伴走支援』の役割を担って、常に子どもたちを繋げながら導いていくことが指導要領等でも求められています。大切なのはICTや地域資源を活用しながらも「子どもたちにどんな力を付けさせたいのか」というゴールを見失わずに指導することです。

昨年度までの成果の上に立ち、校種間の連携や情報共有だけではなく、校種間の壁を徹底的に取り払い、中学校卒業がゴールではなく、「社会的自立を果たすまで」の過程を、誰一人取り残すことなく責任をもって、全員で支援していけるような、様々な取組が活性化できればと思っています。

学園の全教職員が一丸となって令和6年度の取組を進めていきます

1年生:小学校に入学して楽しみの一つは「給食の時間」



それぞれの小学校の1年生は、ランチルームや教室で給食を食べます。こども園と大きく違うことは、給食当番が自分たちの学年の配膳をすることです。どの学校の1年生も、上手に配膳しています。おいしそうにモリモリと給食を食べる姿は実に頼もしく、元気いっぱい学校生活を過ごしています。

お知らせ

☆学園だよりで、こども園・小学校・中学校の様子を紹介します。また、学園の事務局を峰山中学校に置いています。お問い合わせ等は、峰山中学校・学園コーディネーターまでお願いします。【☎62-0359】

☆保幼小中一貫教育推進の様子、各園・小中学校の様子を紹介するためのHPを峰山中学校事務局で作成しています。右のQRコードからも様子をご覧ください。お時間のある時には是非ご覧ください。



峰山学園保幼小中一貫教育
事務局 峰山中学校
〒624-0001 京都府京都市山科区
山科 1-1-1 峰山学園
TEL: 075-62-0359